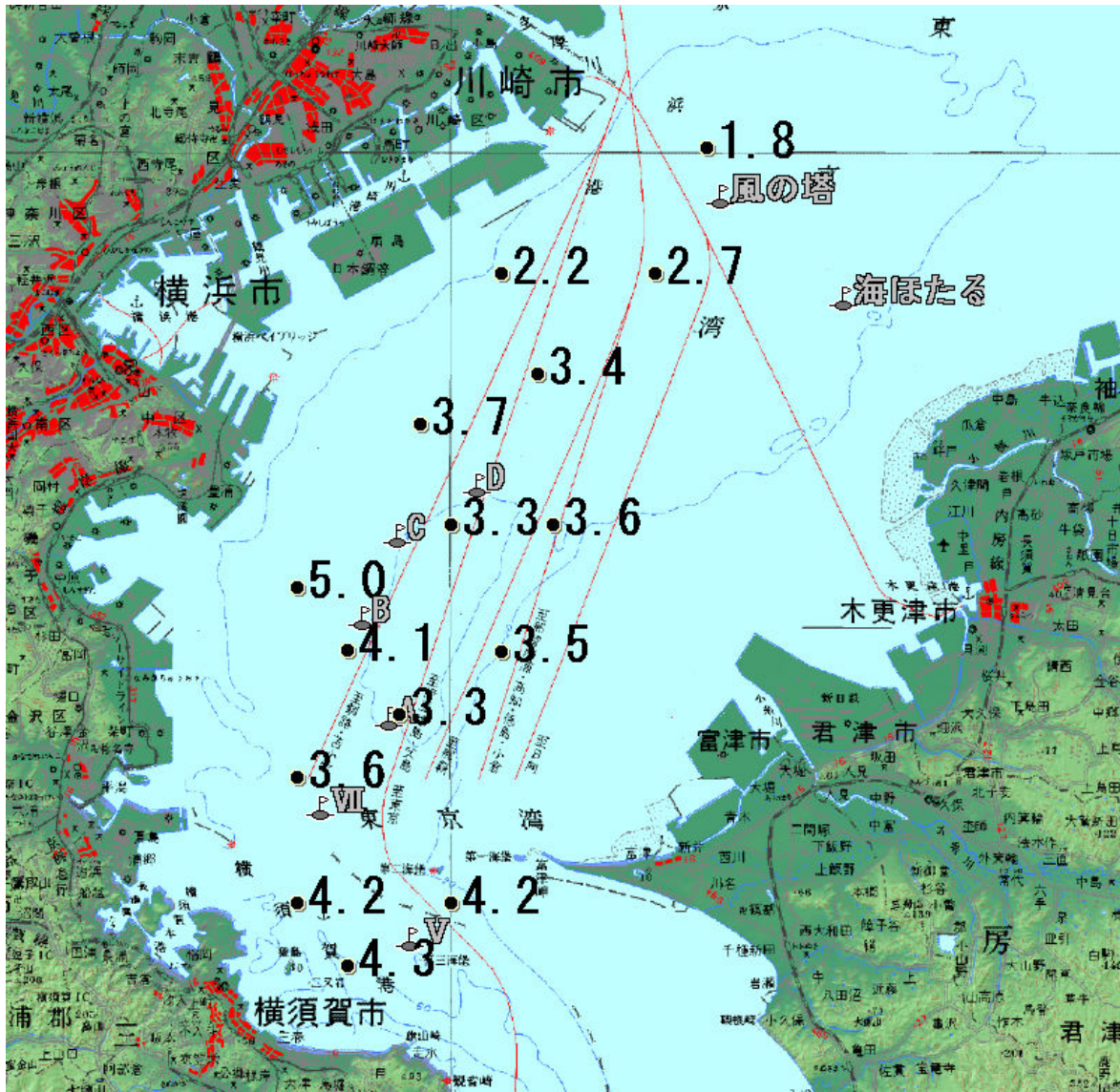


東京湾溶存酸素情報

漁業調査船うしおにより調査を実施しました。

- 植物プランクトンが増え、水色は全般に悪くなっています。
- 水温は、表層で22~23℃台、底層では16~18℃台です。
- 塩分は、表層で28~31台、底層では33~34台です。
- 6月初めに比べて溶存酸素量は低下し、風の塔の北や東扇島の沖で貧酸素水塊 ($\leq 2.5\text{ml/l}$) が見られました。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
企画資源部 海洋資源担当
電話 046(882)2313

貧酸素水塊が見られるようになりました。
表層と底層で水温・塩分に差があります。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。